



# 吉野よしこの議会報告

## 3月議会の一般質問

1. 子どもたちが育つ環境をよりよくするために

(1) 子ども・子育て支援事業計画

①策定のフローと課題

②「子育て会議」の設置

～当事者参加のしくみ

(2) 保育の多様性の充実と質の担保

①狛江の保育理念

②第三者評価の導入と活用

③待機児童対策

④多様な保育への理解と支援

(3) 中学校給食

①給食センターのあり方

②望まれる給食とその実現はいかに

2. 在住ケアの充実とむけて

(1) 第5期介護保険事業計画の進捗

①住宅医療のしくみづくり

②「認知症」に関する支援

③小規模多機能型居宅介護の整備

④「住まい」の問題と対策

⑤在宅生活と支援する取り組み

(2) 今後の課題～解決にむけて～

①先進自治体から学ぶこと

## 2013年度予算について

私は去年7月に会派の解消に伴い、一人会派＝無会派となり、議会運営委員会や議会改革小委員会などにもオブザーバー参加となり、予算・決算特別委員会にも委員となることができず、はがゆい思いです。今年度、前市長が一切聞き入れなかった『プレーリーダーの役割を重視した』プレーパークの検討委員会の予

算、また市民が粘り強く継続してきた児童生徒や若者の居場所や学習、就労支援、相談機能に新規の予算が計上されました。“市民力”を応援する市政運営を評価し、本会議で賛成意見を述べました。

## ◆中学校給食中止に伴う対策

前市長の公約として2008年10月に開始した民間委託のボックスランチ式の中学校給食。2月末に委託先の三鷹給食センターから契約更新拒否の通告があり、近隣に条件の合う業者がないことから、急遽、給食を中止しました。市の対応として4月から希望者に、牛乳を無料で提供し弁当をあっせんすることになりました。2015年秋に公設民営で狛江市給食センターが稼働する予定です。信頼できる質の高い事業の担い手を獲得するためには狛江市がそれに見合う高い理念を掲げ、事業者にとっても信頼に足る自治体であるべきです。今までに視察した武蔵野市や、狛江市の給食アドバイザーである女子栄養短期大学の金田雅代先生の意見を生かし、食育を理念とした給食の実現を求めます。

## 狛江・生活者ネットワーク

狛江市東和泉 1-1-25-101

TEL03-3430-1302 fax 03-5761-0678

E-mail

[komanet.seikatusya@nifty.com](mailto:komanet.seikatusya@nifty.com)

<http://yoshino.seikatsusha.net>